

<対策のポイント>
農業者が減少する中、生産性の向上、生産コストの低減に向け、**農業水利施設等の管理の省力化・高度化**や**スマート農業の実装**を推進するとともに、**地域活性化を促進**するため、農村地域における**情報通信環境の整備**を支援します。

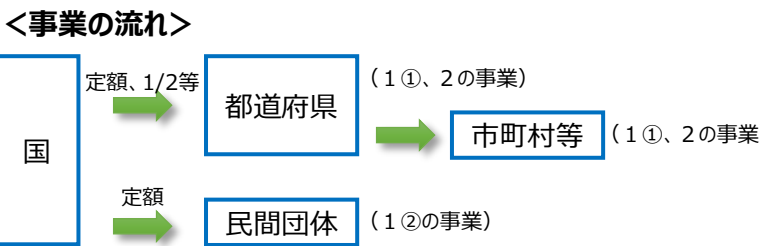
<事業目標>
情報通信環境の整備に取り組む地区（約100地区〔令和11年度まで〕）

<事業の内容>

- 1. 計画策定事業**
- ① 計画策定支援事業
情報通信環境に係る調査、計画策定に係る取組を支援します。また、**情報通信分野の知見を持つ人材を育成する取組**を支援します。
 - ② 計画策定促進事業
事業を進める中で生じる諸課題の解決に向けたサポート、ノウハウの横展開等を行う**民間団体の活動**を支援します。
- 2. 施設整備事業**
- ① **農業水利施設等の管理の省力化・高度化**や**スマート農業の実装に必要な光ファイバ、無線基地局等の情報通信施設及び附帯設備の整備**を支援します。
 - ② ①の情報通信施設を**地域活性化に有効活用するための附帯設備の整備**を支援します。

【実施要件】

- ・事業実施計画を策定していること（1、2の事業）
- ・総事業費200万円以上 等（2の事業）



<事業イメージ>

事業活用事例（A地区）

- 計画策定支援事業を活用し、地域一体となって事業を推進する**取組体制を構築**。
- 国営事業によるほ場整備と併せて、**無線基地局を整備**し、農機の自動操舵のための**RTK-GNSS基準局、自動給水栓等**を導入予定。

（情報通信施設の活用例）

- スマート農業の実装に関する利用
- 農業水利施設等の管理の省力化・高度化に関する利用
- 地域活性化に関する利用

①情報通信施設等

- 光ファイバ
- 無線基地局
- RTK-GNSS基準局

②附帯設備（単独整備も可能）

- 水位センサー
- 自動給水栓
- 気象センサー（気温、湿度、風力等）
- 鳥獣害センサー